



竜王町老人クラブ大会の開催



編集発行
竜王町老人クラブ
連合会
No.88

令和世代に臨んで

会長 大野 稔



令和二年を迎え、会員の皆様にはますますご

壮健でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

会長就任にあたりましてごあいさつを申し上げます。

青木重治前会長の急逝に際しましては、竜王町長はじめ、滋賀県老人クラブ連合会など会内外の多くの皆様からのお心配りをいただき、厚くお礼申し上げます。

それ以来、前会長の後任の調整を進めてまいりましたが、今般二月一日付けをもちまして、不肖私が前会長の後を受けて、本会の会長の重責を担うこととなりました。皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

新しい令和の世代に於いても、老人クラブの「健康・友愛・奉仕」の三大精神は変わることなく引き継いで、日々の活動の中に投影してまいりたいと思っております。

全国的な問題であります会員の伸び悩みは、本会も例外ではなく、特にこ

こ二・三年は若手適格者の参加率の低下傾向が止まりません。七十歳までの就労が取りざたされるなど高齢化する労働環境の変化以上に、いわゆる老人会への思いが多様化し参加意欲や意識の変化も大きな変動要素となってきました。

こうした令和世代の環境変化に呼応できるように、新しい形の老人クラブへと少しずつ歩みを変えていくべきことは、重要な課題になってまいりました。

皆様方の暖かいご理解とご協力そしてご英知を頂き、この課題解決の足掛かりを模索し、その実現に意を傾注してまいりたいと思いますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。



本部役員人事

故 青木重治会長の死去（十月二十八日）に伴い、運営委員会・単位老ク会長様において、連合会長に副会長の長の大野稔氏（須恵）が、新しい副会長に古株克彦氏（小口）が選出され、承認されました。

任期は、前任者の残任期間（令和二年二月一日から令和三年三月三十一日）となります

第12回

竜王町老人クラブ大会開催

秋晴れの十月十五日、令和元年度の竜王町老人クラブ大会が町公民館ホールで、西田竜王町長をはじめ多くの来賓と二百五十余名の会員の参加の下、賑々しく開催されました。

第一部の式典では、会長挨拶のあと、当クラブ育成にご尽力をいただいた育成功労者と単位クラブの健全な運営に顕著な実績を示された優良老人クラブの表彰があり、次いで今年結婚五十年の金婚を迎えられた二十組に祝詞が贈られました。

引き続き来賓祝辞、受賞者謝辞があり、大会宣言が採択され式典を終えました。

第二部の研修では、「エアリハで笑涯現役」と題し、本職はだしの落語家で理学療法士として全国的に高名な日向亭葵氏によ

るお話がありました。

日常生活の中で高齢で衰えがちな筋力を維持するために、道具を使わない運動などを生活習慣として楽しみながら取り入れるように、軽妙な落語ののりで、会場を笑いの渦で満たしながら、参加者の皆様が実際に体を動かして、日常習慣としての運動の大切さをくわしく解説していただきました。

その後金婚者には記念撮影をし、盛会裏に大会を終えました。



今回の大会で、竜王町老人クラブ

連合会長表彰、祝詞を受けられました方々は次の通りです。

(敬称略)

●育成功労者

山田 東吾 (西出)

●優良老人クラブ

鵜川老人クラブ

西出老人クラブ

●金婚者祝詞

若井 富嗣・ひろ美(鏡)

伴 俊和・愛子(鏡)

貴多 成道・清可(西横関)

北川 一男・和子(西横関)

中松 計次・喜代子(西川)

氏川 正人・玲子(須恵)

森岡 信夫・澄子(須恵)

福井佐治郎・とよみ(七里)

小森 重剛・政枝(弓削)

山添 治平・幸子(薬師)

古株 久雄・美津子(小口)

山中 忠義・昌子(山中)

村田 通男・千恵子(山中)

松尾 勲・正子(信濃)

村井 正憲・陽子(島)

西澤辰三郎・とし子(駕輿丁)

田中 常夫・美代子(田中)

島田 元治・キヨ子(東出)

山田 東吾・すみ子(西出)

崎山・明德・良子(西山)

金婚式を迎えて

鏡 若井富嗣

錦秋の十月十五日第十二回竜王町老人クラブ大会において、二十組の金婚者の皆様と共に老ク連会長から祝詞と記念品を賜り厚くお礼申し上げます。

人生三儀式の一つの結婚式より早や五十年、いろんな人生行路を歩んでまいりました。この間数多くの方々のご指導、支えによって今日がある恩恵に感謝し、少しでも恩返しができればと思っています。



受賞者代表謝辞



益々の高齢化が進む現状から私たちの老人クラブが、竜王町に果たす役割は大きく町の一員として、元気で社会のために活動する大きな団体組織の誇りと意義を保持し、福祉の向上に貢献できるような健康の増進に努め、健康寿命を延ばすことと、更に長年の多くの経験や知識、技能をこれからの余生の中で、竜王町や地域のために日々健康に留意しながら、それぞれの分野での活動を発揮するため努力をしなければと考えています。

終わりに町老ク連、単位老人クラブの活動や組織の増強が竜王町や地域の発展に繋がるものと確信し、共に頑張ってまいりたいと思います



「恥ずかしいので絶対イヤー」と言いつつ笑顔でスキップしながら登場された



日向亭 葵氏による講演

茂 長江ブロック

建設業施工管理技師
登録NO.54045

代表取締役

長 江 孝 二

〒520-2564

滋賀県蒲生郡竜王町山面768-1

TEL (0748)58-0396

FAX (0748)58-2024



TOKIO MARINE
NICHIDO

東京海上日動火災保険株式会社 代理店

東京海上日動あんしん生命保険株式会社 代理店

有限会社 オフィスなかじま

代表取締役

中 島 正 己

滋賀県蒲生郡竜王町山面982-2 〒520-2564

Tel. 0748-58-8252 Fax. 0748-58-8253

携帯 090-8217-4083

第五十八回

滋賀県老人クラブ

大会の開催

副会長 西村 権一

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくり」をテーマに第五十八回滋賀県老人クラブ大会が、十二月六日（金）滋賀県立文化産業交流会館（米原市）で県内の市町から多数の会員の参加のもと開催されました。

式典では、滋賀県老人クラブ連合会長表彰が行われ、前会長の山田東吾氏が老人クラブ育成功労者として、また、優良老人クラブでは薬師老人クラブがそれぞれ受賞されました。式典終了後、記念講演が開催され「人生百歳元気で楽しく」と題して元滋賀県知事の國松善次氏の講演がありました。

自身が体験されたフルマラソン、サイクリングを中心に八十一歳とは思えない熱弁とユーモアも交えて今後の人生に役立つお話でありました。



午後からは、ときめきのウィンターコンサートシャンソン歌手のKUSUYOさんの「生命（いのち）と心のときめき」をテーマに十四曲の熱唱でした。シャンソンの魅力に陶醉した一時でした。

最後に、参加者全員が「青い山脈」を合唱し閉会となりました。

滋賀県老人クラブ

会長表彰を受賞して

薬師老人クラブ

会長 鳥本 與志博

去る十二月六日、米原市の県立文化産業交流会館において開催された第五十八回滋賀県老人クラブ大会で、薬師老人クラブが「優良老人クラブ」として会長表彰をして頂きました。

この栄ある受賞は当老人クラブ先輩諸氏の日々の地道な活動の積み重ねによるものだと感じると同時に、更なる活動に期待されることだと思っております。

人生百歳時代を迎えて、定年延長などでまだまだ現役で働く会員が増加していること、また、滋賀県の平均寿命は上位に位置していますが、自立した生活ができる健康寿命はそうではないといった中で、清掃活動に重きを置いた活動内容等々、課題もあります。会員の期待に応え



シャンソン歌手「KUSUYO」さん



國松 善次 氏の講演

られるよう活力あるクラブづくりを進めていきたいと思っています。

各活動部会報告

「健康は力なり」今年度も「健康・友愛・奉仕」全国三大運動を基本に事業活動に取り組んでまいりました。

以下、各部会の活動報告は次の通りです。

教養部会報告

副部長 西村昭男

十一月二十七日の人権学習会では、障がい者の久間朝香氏と生涯学習課の渡辺氏の掛け合い漫才風の講演。ご結婚予定の二十四歳の時事故で脳挫傷に一年半、意識不明・リハビリを乗り越え、結婚され母としても頑張っておられる様子を拝し、ドラマを見ているようでした。

「車いす母ちゃん、頑張る」のテーマのごとく、障がいを乗り越え、明るくまた力強く語られる前向きな姿に感動し、困っている人を見ても、手を差し伸べることを躊躇している自分にも気づかされました。熱唱された「ひとりじゃないの」の歌のごとく、特別な感情ではなく、応援できることがあれば私たちが仲

間として積極的に接していくことが大切だと痛感しました。

六月の研修旅行、十月の町老人クラブ大会、十二月の県老人クラブ大会等の事業を通して、「会員相互の交流及び人権の尊重」の活動テーマに沿い、心豊かな人づくり、地域づくりに貢献できればと願っております。



車いす障がい者の「久間朝香」さん



人権研修及び交通安全教室

健康活動部会報告

副会長(部長) 西村権一

世界有数の長寿国、日本の寿命が延びる一方で介護が必要な人が増え続けているという現状があります。今年も「このところの健康づくり及び予防活動の推進」をテーマに各事業を実施しました。六月二十八日にスポーツ大会をドラゴンハットで開催しました。

各体力に応じた競技・気軽に参加できるニュースポーツ等取り入れられました。勝負がかかっているため白熱した競技が見られましたが、怪我もなく熱中症もなく無事終了することができました。

当大会には、町福祉課、健康推進課、社会福祉協議会、地域振興事業団の職員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会は連盟の役員の皆様のご協力により大会を運営いたしました。グラウンド・ゴルフについては参加者の増加に

より、今年からワン・ウェイ方式により運営しましたが休息、昼食時間が取りづらく「ゆとり」のないデメリットもありました。また、県老ク第三ブロックのグラウンド・ゴルフ大会及びニュースポーツ講習会には、竜老ク連のグラウンド・ゴルフ大会で入賞された三チームにご参加いただきました。

すべての大会において、事故怪我もなく大会を通して会員皆様の親睦を図ることが出来たと思っています。今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



県老ク第3ブロック グラウンド・ゴルフ大会

社会活動部会報告

副部長 久田 久夫

老人クラブの全国三大運動のひとつ、「奉仕」を具体的に実践する社会活動部は、今年も美化推進対策事業として、五月から十二月まで年間十余回にわたり、地域に散乱するごみの収集作業と啓発活動を実施しました。

正副会長、運営委員と単位老人クラブ会長の協力をいただいて、町内各地から①町中央通り線（綾戸から山之上まで）、②国道四七七号（旧蒲生町境からダイハツ正門前まで）、③町道鏡七里線（竜王西小から国道八号まで）の三箇所の清掃活動をし、また、春と秋の竜王町美化推進協議会主催の一斉清掃（国道四七七号）にも、他団体と共に参加しました。

特に酷暑だった今年の夏季には熱中症に配慮し、また木枯ら

しが吹き付ける晩秋には防寒に腐心し、安全にも十分に気を配りながらの戸外活動でした。参加いただいた皆様のご苦勞に感謝を申しあげます。



美化推進対策事業

生活安全部会報告

副部長 西村 治男

今年度も早いもので、終わりに近づいてきました。

「交通安全意識の高揚、地域安全の推進」のテーマのもと、高齢者の交通事故防止、交通安全教室への参加、自転車の安全利用、飲酒運転の根絶等を掲げ推進しております。

また、県が提唱している「遭わない・起こさない、シルバー無事故運動」への参加をしてまいりました。

十一月二十七日には、近江八幡警察署交通課及び滋賀県警察本部の高齢者交通安全推進室からふれあいチームを招き寸劇を交えながらの交通安全教室を開催いたしました。

滋賀県が令和元年六月には交通事故の増加数が全国ワーストワンとなりました。

全国で高齢ドライバーの事故が多発しており、「自分の身は、自分で守る」ことを心掛け、日々を楽しくお過ごしください。



滋賀県警察本部 ふれあいチーム



近江八幡警察署交通課

女性活動部会報告

副会長(部長) 澤井きよ

今年度も女性活動部会は、花のあるまちづくり事業として「マリーゴールド」「けいとう」を種から花に育てて頂きました。地域の公民館や空き地に美しい花が咲き、道行く人の心が和み癒されたことでしょう。

七月十日には、夏野菜を使った料理講習会、良い生活習慣を送るための健康教室を開催しました。

六月～七月には、女性会員皆様が、子供たちの成長、地域の皆様の交通安全、健康を見守って下さっているお地藏様の前掛け作りを心を込めて縫って頂き、八月の地藏盆には綺麗な前掛けでお祀りされたことでしょう。

十二月十七日には、「老人ホーム万葉の里」「ケアセンター蒲生野」に皆様から頂いたタオルを

持って友愛訪問と奉仕作業を単位老クの女性部長様とさせて頂きました。また、「やまびこ福祉会」にもタオルをお届けいたしました。また、単位老クの女性部長様には九十歳以上の会員様に友愛訪問をして頂きました。

お陰をもちまして会員皆様のご支援、ご協力で事業が実施できました。有難うございました。



万葉の里 ケアハウス蒲生野清掃奉仕友愛訪問

川柳

山之上 堀井 平

年ふけて稀寿近し ハードル低く
年金日 孫が喜ぶ 笑顔かな

ああ言えばこう言う奴ほど

偉くなり

妻乱心 俺にもほしい 自衛権

懐かしき 君とぶつける

グラスかな

宝くじ馬鹿にしながら 根は本気

予報士へ そうは行かかと 雨蛙

人が減り給料減って 仕事増え

父帰る一番喜ぶ 犬のポチ



編集後記

編集にあたり、広報「竜寿の友」へ投稿いただきました会員の皆様、大変有難うございました。また、広報掲載にご協力賜りました企業の方々に厚くお礼申し上げます。

竜王町老人クラブ連合会の各事業を通じて楽しいひと時を持ち、また、スポーツ大会では、歳を忘れて負けん気出してのハッスルプレー。このような中で、会員相互の親睦を深めて頂くことは微笑ましく思います。

平成から令和へと時代は変わりましたが、今後とも楽しいこと、勉強になったこと、知ってほしいこと等の投稿をよろしくお願ひし、会員皆様の元気、やる気の出るような広報になるよう努めたいと思います。

ここでお詫びを申し上げます。今回の広報「竜寿の友」第八十八号が諸般の事情により発行が遅れましたこと、申し訳なく深くお詫び申し上げます。

広報委員会

第40回老ク連ゲートボール大会開催される



老ク連主催のゲートボール大会を7月24日(水)にドラゴンハットにおいて開催いたしました。

参加チーム14チーム、100名余の選手が日頃の成果を遺憾なく発揮され、老人クラブ連合会長杯を競いました。

以下、成績は次の通りです。

- 優勝 西山チーム
- 準優勝 田中チーム
- 第三位 西出(気楽)チーム

第27回老ク連グラウンド・ゴルフ大会開催される



老ク連主催のグラウンド・ゴルフ大会を10月3日(木)に開催いたしました。

参加チーム59チーム、380名余の多くの選手が参加して行われました。

また、ホールインワン指定ホールは15名の方々が達成されました。

以下、成績は次の通りです。

- 優勝 川守Aチーム
- 準優勝 岡屋Aチーム
- 第三位 綾戸Bチーム

竜王町美化推進協議会 一斉清掃



県老ク第3ブロック ニュースポーツ講習会



竜王町文化祭「もちつき」



環境美化(花のあるまちづくり)活動

